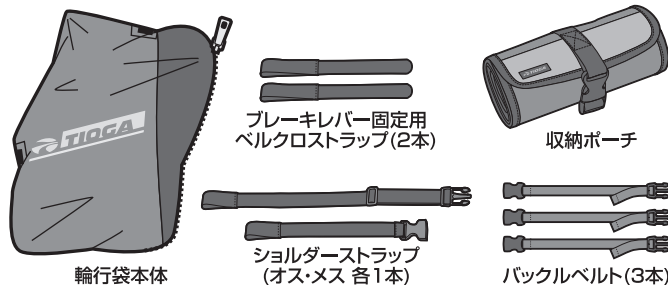


TIOGA flexpod

BICYCLE CARRYING BAG

取扱説明書

商品内容

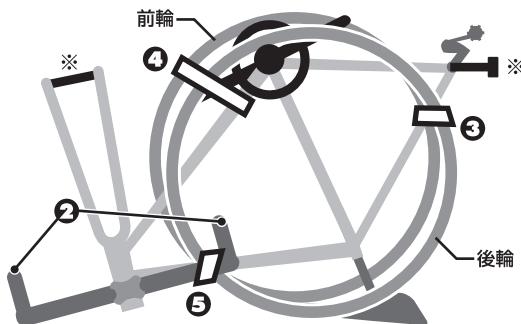
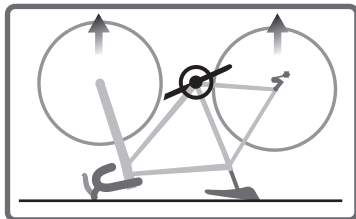


輸送をおこなう際は、交通各社(鉄道、航空機など)の規定をお確かめのうえ、自転車の大きさを規定内に収めた状態で収納し、運用方法を守って安全な輸送を心がけてください。

固定する

① 自転車を倒立させ、前後輪を外す。

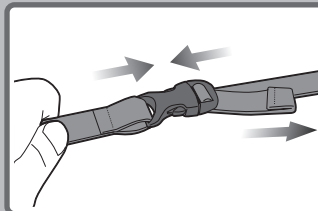
自転車を逆さにし、ハンドルとサドルで自立させ、前後輪を外します。このとき、ライトやサイクルコンピューター等が地面に接触する場合は取り外します。



※ディレクターやフレームエンドの保護のため、エンドホルダーの使用を推奨します。

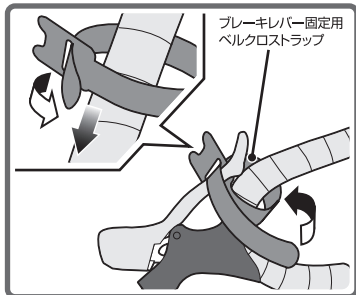
バックルベルトの固定方法

バックルを接続し、ストラップの先端を矢印の方向に引っ張り、ループを締めます。



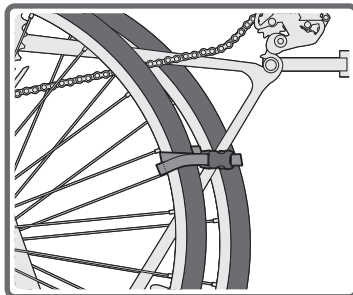
② ブレーキレバーの固定

ブレーキレバーが輪行袋に引っかからないようにするため、図のようにベルクロストラップを使用して、レバーを引いた状態で固定します。



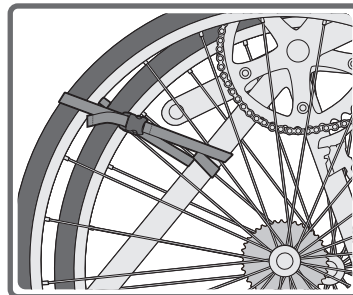
③ 前後輪 + シートステー

後輪をチェーンリング側にしてフレームを挟むように配置します。前後輪とシートステーをバックルベルトで固定します。



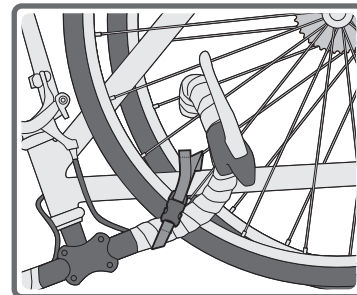
④ 前後輪 + ダウンチューブ

前後輪とダウンチューブをバックルベルトで固定します。このとき、バックルベルトをダウンチューブに一周させます。



⑤ 前後輪 + ハンドル + トップチューブ

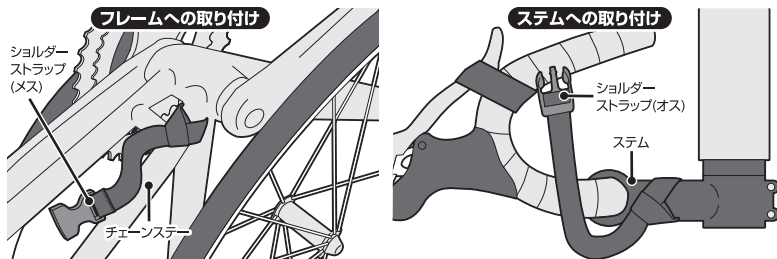
ハンドルをチェーンリング側に90°きり、前後輪とハンドル、トップチューブをバックルベルトで固定します。



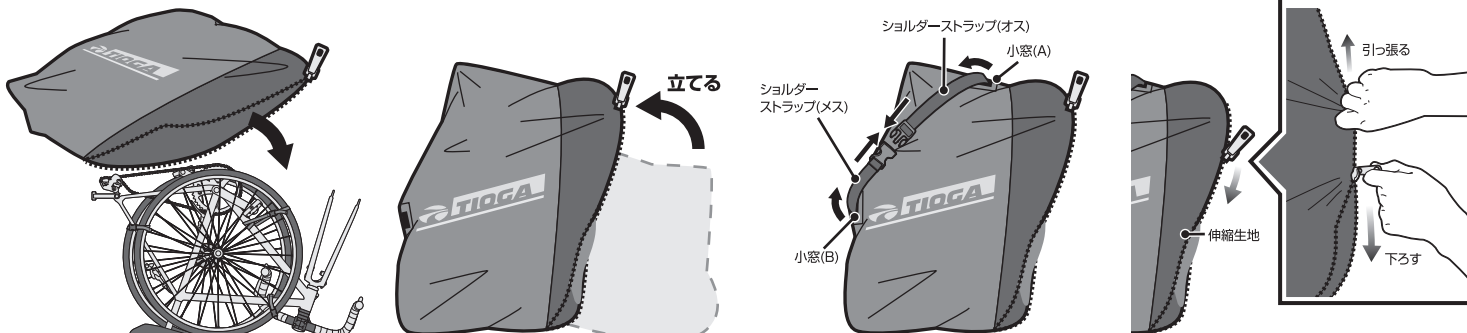
収納する

① ショルダーストラップを取り付ける。

下図のようにショルダーストラップ(メス)をチェーンステーに取り付け、ショルダーストラップ(オス)をステムに取り付けます。



② 自転車を輪行袋に入れる。



輪行袋のファスナーをいっぱいまで開き、ロゴのある面がチェーンリングの反対側になるように、自転車全体にかぶせます。

自転車を90°立てます。

ステム部分の小窓(A)からショルダーストラップ(オス)を、チェーンステー部分の小窓(B)からショルダーストラップ(メス)をそれぞれ取り出し、バックルを接続します。

片手で伸縮生地を引っ張りながら、もう片方の手でファスナーを下ろして収納完了です。